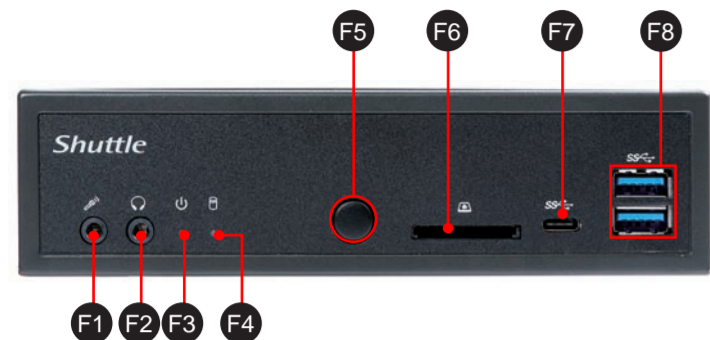


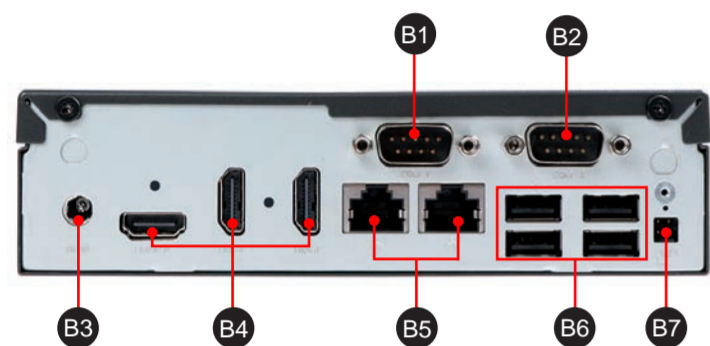
DH270 Series クイックガイド【日本語】

正面パネル



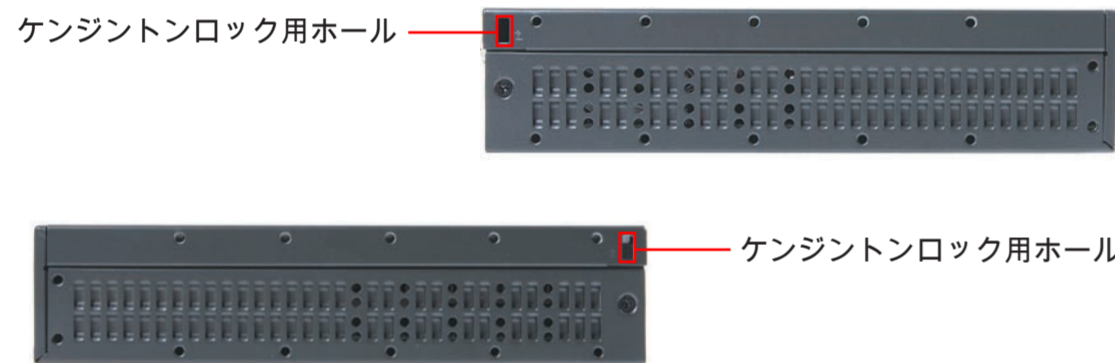
- F1. マイク
- F2. イヤホン
- F3. 電源LED
- F4. HDD LED
- F5. 電源スイッチ
- F6. SDメモリーカードリーダー
- F7. USB Type-C ポート
- F8. USB 3.0 ポート

背面パネル

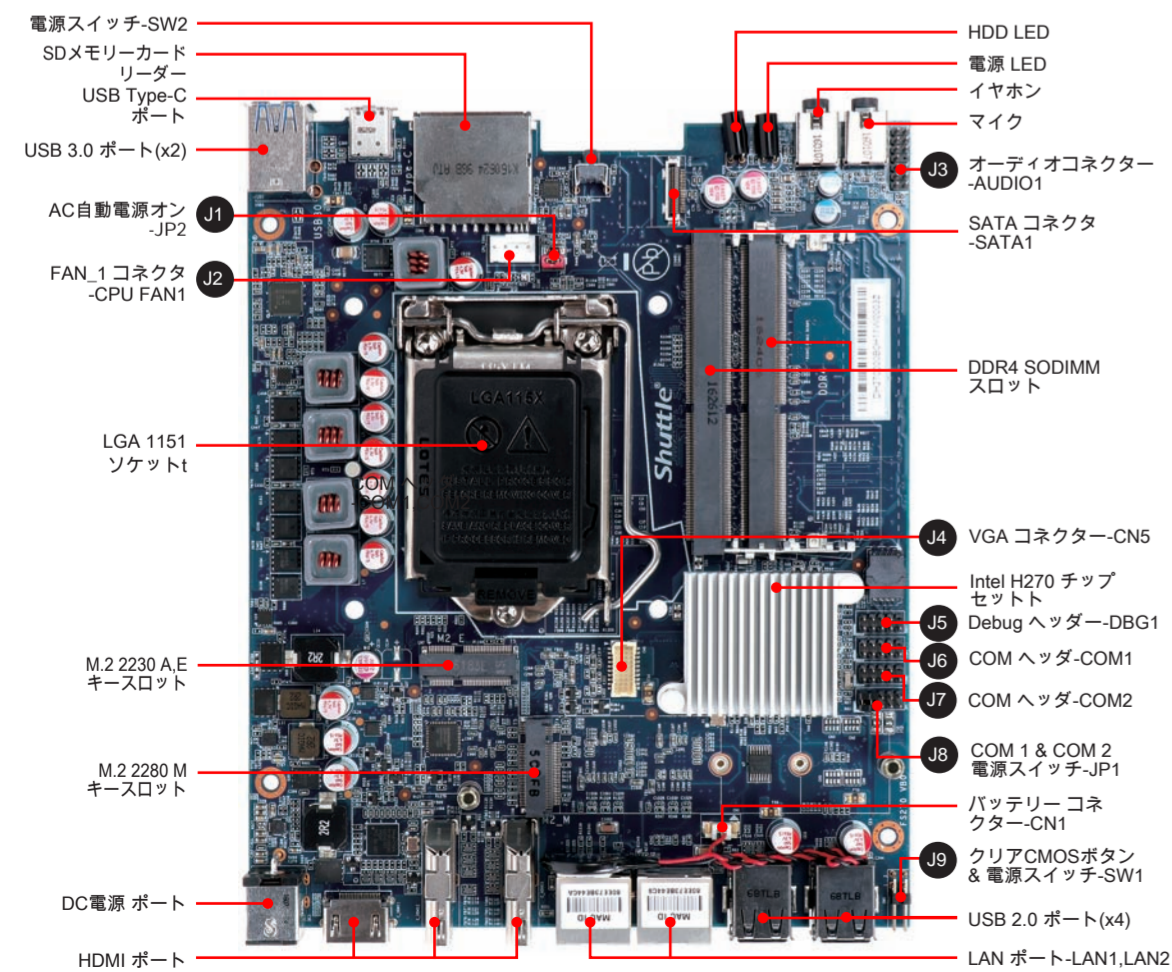


- B1. COM1 ポート (RS232/RS422/RS485)
- B2. COM2 ポート (RS232 のみ)
- B3. DC電源 ポート
- B4. HDMI ポート
- B5. LAN ポート
- B6. USB 2.0 ポート
- B7. クリアCMOSボタン & 電源スイッチ

左側/右側パネル



メインボード図

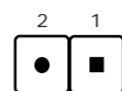


ジャンパー設定

J1 AC自動電源オン

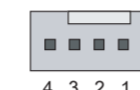
DEFAULT =>Disable, short 1-2

Pin	Signal Name
1	U30B_Pin10
2	GND



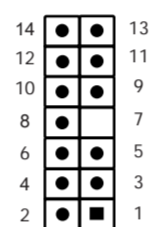
J2 FAN 1 コネクタ

Pin	Signal Name
1	GND
2	+12V
3	SPEED_SENSE
4	PWM_CTRL



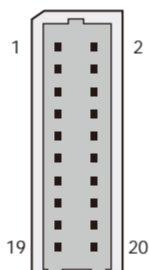
J3 オーディオコネクタ

Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	PULL_AGND	2	LINE-R
3	NA	4	LINE-L
5	PULL_AGND	6	FRONT_L
7	NULL	8	FRONT_SENSE
9	PULL_AGND	10	FRONT_R
11	FR_AUDIO-JD	12	MIC1_R
13	AGND	14	MIC1_L



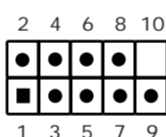
J4 VGA コネクタ

Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	GND	2	GND
3	SDVO_CLK_D	4	GND
5	SDVO_DATA_D	6	GND
7	GND	8	GND
9	CRT_VSYNC_R	10	GND
11	CRT_HSYNC_R	12	GND
13	GND	14	GND
15	BOUT-O	16	VGA_PWR
17	GOUT-O	18	VGA_PWR
19	ROUT-O	20	VGA_PWR



J5 Debug ヘッダー

Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	LPC_24M	2	LAD1
3	SIORST-	4	LAD0
5	LFRAME-	6	+3.3V
7	LAD3	8	GND
9	LAD2	10	NA



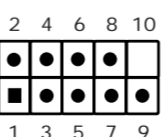
J6 COM ヘッダ

2	4	6	8	10
1	3	5	7	9

Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	DCD	2	RX
3	TX	4	DTR
5	GND	6	DSR
7	RTS	8	CTS
9	RI(NA)	10	NA

J7 COM ヘッダ

Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	DCD	2	RX
3	TX	4	DTR
5	GND	6	DSR
7	RTS	8	CTS
9	RI(NA)	10	NA



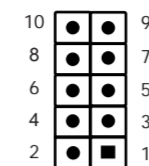
J8 COM1 & COM2 電源スイッチ

(DEFAULT=SHORT 1-2,3-4) RI(NA)

Support RS232 Back panel
Independent External Power 12V / 5V

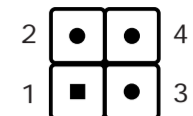
JUMP1 Connector Pin 1 and Pin 2 = R11 Signal.
JUMP2 Connector Pin 3 and Pin 4 = R12 Signal.
IF JUMP1 Connector Pin 5 and Pin 7 = R11 is VCC
IF JUMP2 Connector Pin 6 and Pin 8 = R12 is VCC
IF JUMP1 Connector Pin 7 and Pin 9 = R11 is 12V
IF JUMP2 Connector Pin 8 and Pin 10 = R12 is 12V

Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	-XRI1	2	COM_-XRI1
3	-XRI2	4	COM_-XRI2
5	+5V	6	+5V
7	COM1_PWR	8	COM2_PWR
9	+12V	10	+12V



J9 クリアCMOSボタン& 電源スイッチ

Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	RTCRST-	2	+5V
3	GND	4	PWRSW-



安全に関する情報

Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意

バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷する原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

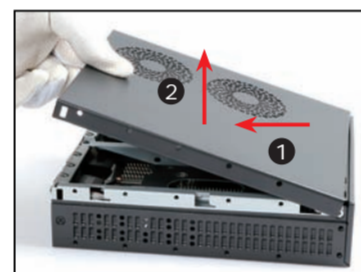
A. 取り付けの開始

安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。

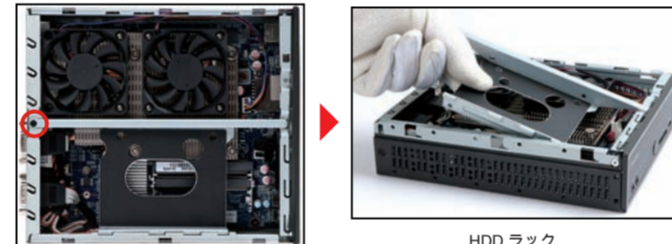
- シャーシカバーの 2 本のネジを抜きます。



- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

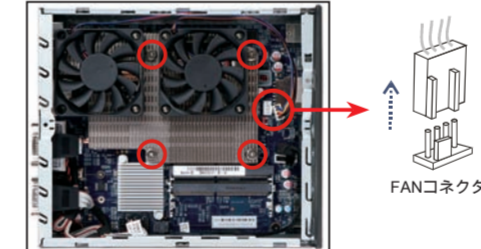


- ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。



B. CPUとICEの取り付け

- ICEヒートシンクを留めている4つのネジを外し、FANコネクタも外します。

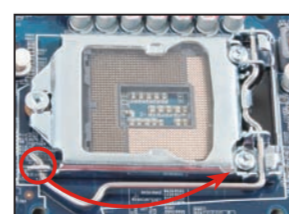


- シャーシから ICE モジュールを取り外し、脇に置きます。

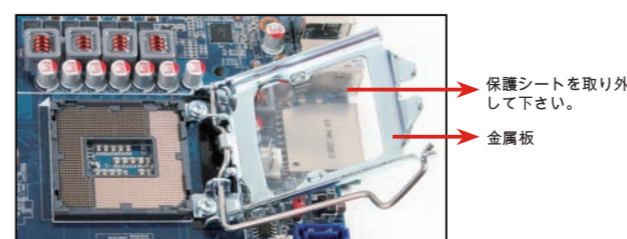
1151 ピンソケットは非常にデリケートなため、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただきますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を確認して下さい。

マザーボードのCPUソケットにCPUを取り付けるには、以下の手順に従って下さい。

- まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。

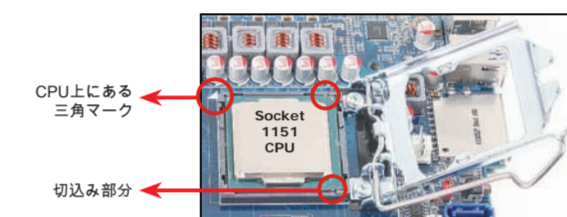


- 保護シートをCPU固定プレートから取り外して下さい。CPUソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。



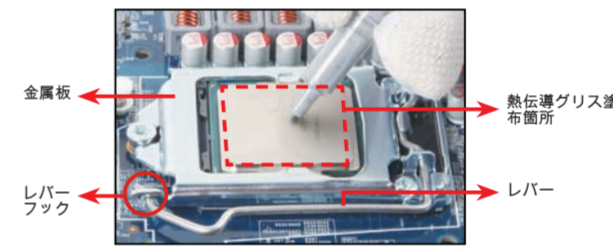
ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようにお願い致します。

- CPUとリッ付の際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付けの向きを確認してから、取り付けして下さい。



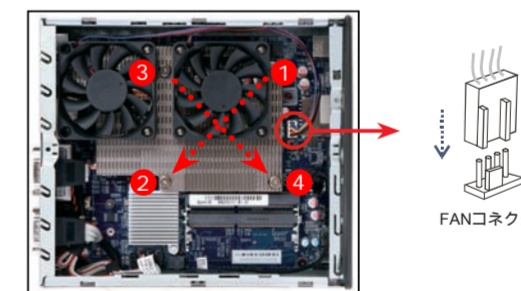
CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

- 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。
- CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。



グリスを多量に付け過ぎないようにご注意ください。

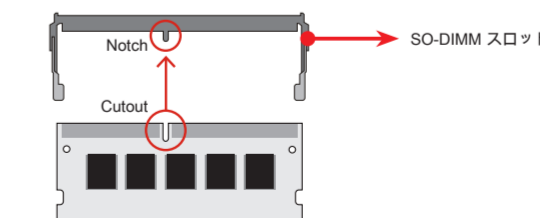
- マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。
- Fanコネクタにつなぎます。



C. メモリーの取り付け

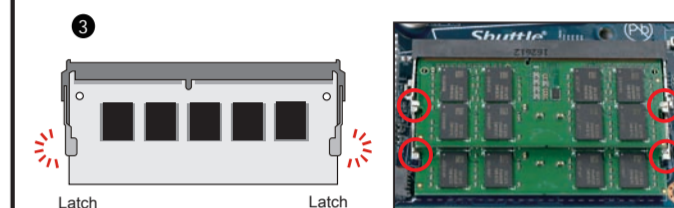
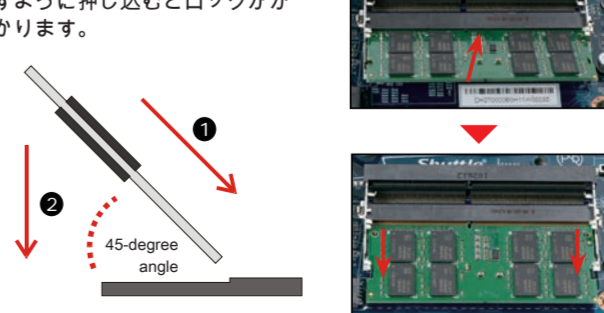
このメインボードは1.2VのDDR4 メモリーモジュールのみ対応しています。

- SO-DIMM にメモリーを取り付けます。
- 下図の通り、切り欠けに合わせます。



- メモリーを45°の角度から挿入します。

- 挿し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。

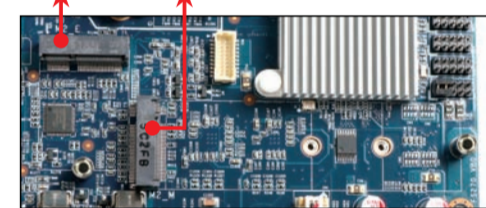


- 必要に応じて、追加のDDRモジュールを繰り返し取り付けます。

D. その他コンポーネントの取り付け

- 図の示す通り。

M.2 2230 A/E キースロット M.2 2280 M キースロット



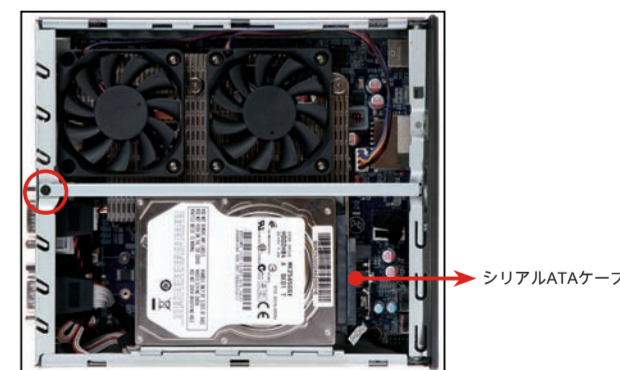
- M.2カードをM.2スロットに差し込み、ネジで締め固定します。



- ラックにHDDまたはSSDを置き、側面から4本のネジで固定します。



- シリアルATAと電源ケーブルをHDD/SSDに接続します。シャーシにHDD/SSDラックをセットし、ラックを再びネジで固定します。



E. 完了

- カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



- 完了です。

Bios設定画面に入るには、電源ボタンを押して、Biosロゴ画面が出た時に「Delete」キーを押して下さい。